

EVENTS

KWANSEI GAKUIN SENIOR HIGH SCHOOL

オープンハイスクール **要予約**

日程によって実施内容は異なります。詳細はホームページへ
オープンハイスクール参加者へは入試要項・昨年度の入試問題を配布します。

2023年 **7/15(土)・9/16(土)・11/18(土)**

8/26(土) クラブ体験会 **11/18(土) KGイベント**

申込み方法(※要事前申込み)

<https://sh.kwansei.ac.jp/>

本校ホームページ内の「**入試情報**」へアクセスして申込み

関西学院高等部

検索

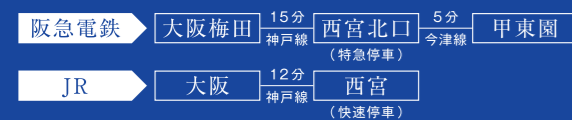


※順次、ホームページにて申込受付を開始します。※今後の状況に応じて開催を延期・中止させていただく場合があります。最新の情報を本校ホームページにてご確認ください。
※ご来校の際には公共交通機関をご利用ください。

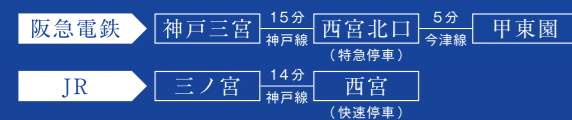
ACCESS

[大阪・神戸から最寄り駅まで]

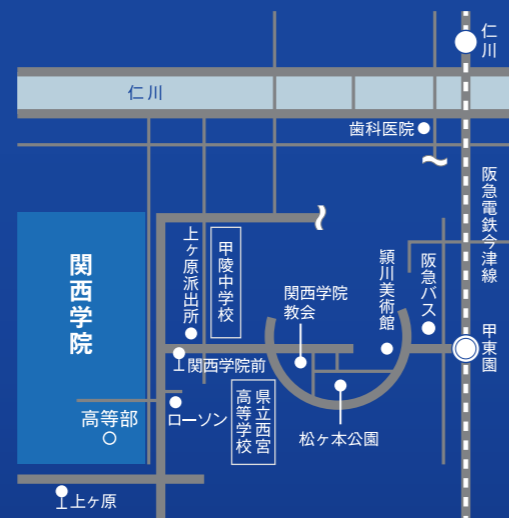
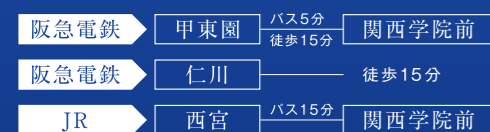
▶大阪より



▶神戸より



[最寄駅からの所要時間]



KWANSEI GAKUIN SENIOR HIGH SCHOOL



"Mastery for Service"

感謝・祈り・練達



関西学院高等部

KWANSEI GAKUIN SENIOR HIGH SCHOOL

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155
TEL: 0798-51-0975 FAX: 0798-51-0973



〈公式ホームページ〉



〈公式Instagram〉

<https://sh.kwansei.ac.jp/>



学校案内 2024
関西学院高等部

Mastery for Service

“奉仕のための練達”

1889年、創立者ランバス宣教師により、わずか教員5名・生徒19名で産声をあげた本学院。

ランバスが貫いた「真の世界市民として世界万民のために献身する」生き方は、第4代院長ベーツにより、スクールモットー“Mastery for Service (奉仕のための練達)”として明文化され、国際性、自由と自治の精神、そして本学院で学ぶ意義の礎となり、約130年の時を経て総合学園となった今も、揺らぐことのない魂として、教職員・生徒たちの中に流れ続けています。



「自由と自治」は自律から

生徒たちが自律する意識を高め合い、築き上げてきた、「自由と自治」の校風。

「人間とは」「生きるとは」を、キリスト教を通して問い続け、考え続ける礼拝。文系・理系にとらわれない多彩なカリキュラムから、自由に探究できる学びの環境。生徒たちは、自身の興味関心を探究する中で、心身ともに、日々力強く成長を続けています。





What do you learn?



Learn about life.

生きることを学ぶ
～未来に続く関西学院高等部の学び～

関西学院高等部

社会に貢献するために未来を見据え、自らを磨く高等部の学び

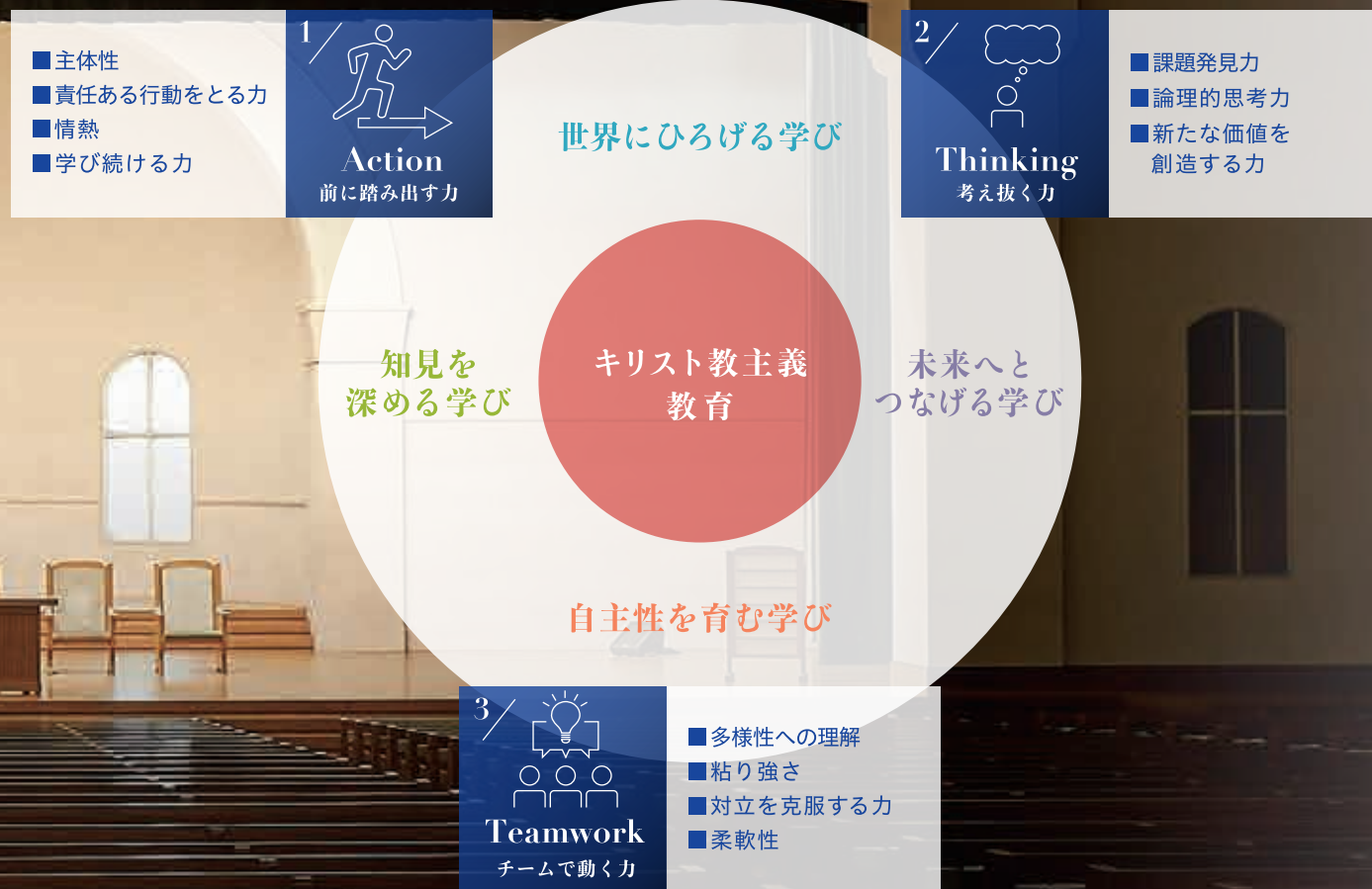
条件を満たせば全ての生徒が
関西学院大学に進学できます
詳細は P.27 へ

関西学院大学

高等部で追究した興味・関心の専門性を深める

社会

多彩な学びを通して身につけた力は社会で大きく花開く



高大連携により多彩な学びを実現

【具体的な取り組み】

- ・キリスト教行事や多くの選択科目を大学の教授・講師が担当
- ・高大連携科目では実際に大学の授業に参加し単位取得が可能
- ・多くのクラブ活動で、大学生がコーチとしてサポート

14の多彩な学部が学びをサポート

| | | |
|--------|------------|------|
| 神学部 | 文学部 | 社会学部 |
| 法学部 | 経済学部 | 商学部 |
| 人間福祉学部 | 詳細は P.28 へ | 国際学部 |
| 教育学部 | 総合政策学部 | 理学部 |
| 工学部 | 生命環境学部 | 建築学部 |



「社会に貢献するための3つの力」を磨き、どう生きるかを考える

関西学院高等部では、キリスト教の精神を持ちながら、幅広い学びを通じて自身の興味関心を知り、探究心を育みます。そして多岐にわたる取り組みの中で「生きること」を考えます。これらの学びは、現代社会で必要とされる3つの力、「前に踏み出す力」「考え抜く力」「チームで動く力」を包括的に磨き、すべての人々に貢献する世界市民となるべく、今を生きる力を養います。「私はここで何を学ぶのか」、それぞれの学びに目的を持つことが関西学院高等部の学びの第一歩です。



キリスト教主義教育

聖書「を」学ぶではなく、聖書「で」学ぶ。
人権とは、生きるとは何か、
そこにどう向き合うのか。
「なぜ」を通じ、心を磨くキリスト教主義教育
により、自らを鍛えて、隣人・社会・世界に
奉仕する人間となることを目指します。

「共に生きる」ことを学ぶ授業や行事を通して、奉仕の実践に努める



礼拝

週に2回、キリスト教を土台とした講話を通じ、静かに自分を見つめる時間です。異文化理解、多様な価値観の共有、現代社会でも課題として挙げられるこうした問題に、あなたならどう向き合うか、どう生きたいか。そして、どんな自分でありたいかを自身に問いかけ、考えを深めます。



「聖書科」の授業

なぜ私たちは生まれたのか。なぜ世界は問題に満ちているのか。聖書を題材にしながそんな正解なき問いを深め、考える力を養います。この学びは人としての生き方や他人と協調する心、主体的かつ論理的に問題解決を図る思考力を育み、「生きる力」の源泉ともなる大切な学びです。



宗教週間の特別礼拝(宗教運動)

牧師による聖書のメッセージや、クリスチャンワーカー(キリスト教の立場で社会のために奉仕されている方)によるメッセージを聞きます。近年は、「核兵器廃絶国際キャンペーン(ICAN)」でノーベル平和賞を受賞されたサーロー節子氏、男性同性愛者であることをカミングアウト(公言)したうえで、日本で最初の牧師となられた平良愛香氏などに来ていただきました。



キリスト教音楽コンサート

日本で、世界で活躍されているクリスチャンシンガーの方をお招きして、キリスト教音楽コンサートを行います。音響機材を入れて、チャペルを本格的なコンサート会場にします。近年は、レーナマリア、井草聖二、サルキー、MIGIWA、ナイトdeライトといった方々に来ていただきました。

▶ Key Point

人権教育

キリスト教主義教育を掲げる本校では、かねてより人権教育を重んじてきました。スクールモットーである“Mastery for Service”の体現を目的とし、自らを鍛えて、隣人・社会・世界に奉仕する人間となることを目指します。



人権プログラム

身近な生活の中の人権侵害や多様性(障がいやジェンダー・セクシャリティ)、社会的不公平(差別・格差)などをテーマに、学年ごとに様々な人権プログラムを実施しています。教科教育やホームルーム活動とも連携し、自分と異なる他者を受け入れる柔軟で幅広い人間観を身につけると共に、「苦難の中に置かれた人々」への共感的視点を養います。当事者の方のお話を伺ったり、仲間と共に意見を分かち合う中で、「世界市民」に成長する土台を築きます。





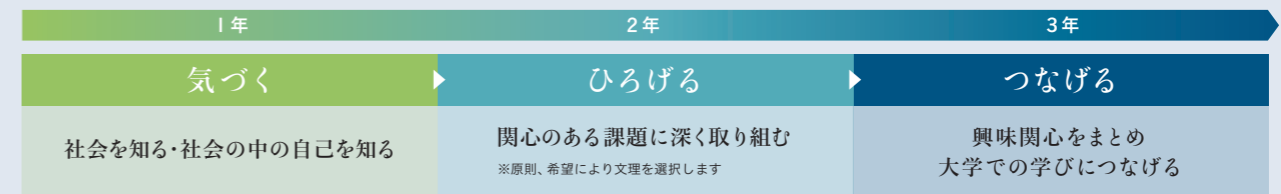
知見を深める学び

自主的な学びによって
興味関心を探究心へと進化させる。
基礎を固め、文理を融合した多様な領域
に触れる環境だからこそ本当に学びたい
ことに出会えます。

主体的に学ぶ経験を積み、探究心を育む

▶ Key Point カリキュラムの特徴

文系・理系にとらわれず多様な知識に触れ、基礎力や教養を高めていく過程で、おのずと学び方がわかります。それは、様々な学問領域を自由に、自主的に学ぶ意欲へとつながります。関西学院高等部では、全ての生徒が大学受験に縛られず、自分自身の興味関心に基づく学びを深めることができます。



文理の隔たりがない学びを通じ、知見をひろげながら大学に通じる基礎学力を身につけます。また、すべての科目で「探究」を意識し、教科書に記されている事象にも様々な見方や考え方が学べます。生徒たちは多様な考え方に触れ、その上で「自分はどう思うか」を考えることで、自らの興味関心の発見につながっていきます。

3年生になると、見つけた自分の興味を充実した選択科目の中で深めて学んでいきます。選択科目では大学の先生をはじめ、多くの外部講師の方々から教わり、専門的な知識を得ることで、自らの考えを多角的にとらえていきます。そして、「本当に学びたいこと」を見つけ、大学での学びにつなげていきます。

3年生の選択科目では、教科の学びをさらに深める講座、スポーツ・芸術分野の実技科目、多様な言語や関西学院大学各学部の入門編など、多彩で専門的な講座が開講されています。人間形成や進路選択にとって大切な時期に、教養や人間性の幅を広げられる豊かな学びに出会えます。



美術実習(油絵/陶芸)

芸術科目のひとつとして油絵や陶芸など美術実習の時間を設け、作品づくりを通して、豊かな感性と思考力を育んでいます。試行錯誤しながら、自分の手で作品を完成させた時の喜びや達成感、新たな意欲にもつながります。



関西学院大学での「高大連携プログラム」

「AI活用入門」(共通教育センター)や「行動科学入門」、「哲学入門」、「美学芸術学入門」(文学部)、「ケア社会学」(社会学部)など、大学の学部で開講されている実際の授業を受講し、大学の単位として修得することができます。(写真は法学部「日本国憲法」を高等部生が受講している様子です。)

2年必修選択・3年選択科目一例(2023年度) ※探究系科目は2年・3年連続で受講します

| 2年 | 3年 |
|--|---|
| 〈一般科目系〉 ●国語 ●現代社会 ●日本史 ●世界史 ●数学(アドバンスド・ベーシック) ●英語(アドバンスド・ベーシック) 〈探究系〉 ●AI活用 ●ピーススタディ ●グローバルスタディ ●サイエンス探究 ●アート思考 | 〈研究科目系〉 ●文学講読 ●微積分学 ●心理学 ●ビジネス会計セミナー ●プログラミング講座 ●命を考える ●ジェンダー・セクシュアリティを考える ●J-POPと絵本とキリスト教 |
| | 〈実技系〉 ●体育実技(ゴルフ/テニス/生運スポーツ/ダンス/ヨガ/グローバルスポーツ) ●美術実習(油絵/陶芸) ●発達と保育 ●音楽演習(声楽/器楽) ●食文化 ●書道 ●日本文化 ●写真演習 ●アート探究 ●舞台表現(演劇) 〈学際講座系〉 ●アントレプレナーシップ講座 ●関西学院学 |
| | 〈語学系〉 ●時事英語 ●ハイレベル英語資格講座 ●Writing & Speaking ●ドイツ語 ●フランス語 ●中国語 ●韓国・朝鮮語 ●日本手話 |
| | 〈大学入門講座系〉 ●商学・経済学入門 ●法学・社会学入門 ●人間福祉学・教育学入門 ●国際学・総合政策学入門 〈探究系〉 ●AI活用・アドバンスド ●ピーススタディ・アドバンスド ●グローバルスタディ・アドバンスド |

<2023年度入学生カリキュラム>

| 教科 | 科目 | 国語 | 地歴 | 公民 | 数学 | 理科 | | | | 体育 | | 芸術 | | 家庭 | 情報 | 英語 | 総合的な探究 | 読書 | 聖書 | 選択 | | ホームルーム | 計 |
|----|----------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------|----|----|------|----|--------|---|
| | | | | | | 地学 | 化学 | 物理 | 生物 | 体育 | 保健 | 音楽 | 美術 | | | | | | | 必修選択 | 選択 | | |
| 1年 | | 4 | | 2 | 5 | | 2 | | 2 | 2 | 1 | 2 | | | 2 | 6 | 1 | 1 | | | 1 | 31 | |
| 2年 | 文系(A~G組) | 4 | 4 | | 3 | 2 | | | | 2 | 1 | | 2 | 2 | | 6 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 31 | |
| | 理系(H,I組) | 2 | 2 | | 5 | | 4 | 2 | | 2 | 1 | | | 2 | | 6 | 1 | 1 | 2 | | 1 | 31 | |
| 3年 | 文系 A~G組 | 3 | ○4 | ○4 | 3 | | | | 2 | | 3 | | | | | 5 | 1 | 1 | | 8 | 1 | 31 | |
| | H,I組 | 2 | 2 | 2 | 4 | 2 | | | | | 3 | | | | | 5 | 1 | 1 | | 8 | 1 | 31 | |
| | 理系(H,I組) | 2 | 2 | | 6 | 2 | | ☆4 | ☆4 | 3 | | | | | | 5 | 1 | 1 | | 4 | 1 | 31 | |

※理科は科目名ではなく分野名。※2年生理系コースは3年進級時に文系か理系かを再度選択します。※カリキュラムは変更となる場合があります。

○は計4科目から1つ選択、☆はいずれか選択

世界にひろげる学び

探究心を刺激する実践的カリキュラムで、世界にはばたく力を手に入れる。未来を見据えた様々なプログラムに取り組み、未知の自分にチャレンジします。そして、社会に貢献し、人々に奉仕できる世界市民を目指します。

▶ Key Point 世界市民となるための学び

高等部では世界とつながる様々な学びの場があります。プラクティカルイングリッシュや語学留学を通して英語力を高める場から始まり、海外の提携校と身近な社会問題について取り組むグローバルスタディ、その集大成としての国際会議など、世界市民となるための学びを提供しています。



<探究系科目>グローバルスタディ

(2、3年生選択授業)

外国の高校生と共に身近な社会問題の解決に取り組むプロジェクト型授業です。3年生では、毎週の授業中にインドネシアの提携校とオンラインでディスカッションを行い、互いの国が抱える社会問題について英語で話し合います。単なる英会話の練習ではなく問題を感じとり、分析、議論し、解決策を企画、実行する中で、多様な価値観を越えての協働と探究の学び、そして実践的スキルを深めます。プロジェクトに取り組んだ生徒同士が実際にそれぞれの学校を訪問し、さらに交流を深める研修旅行も実施しています。



世界各国の多様な文化や価値観に触れることができるよう、海外の学生と交流する機会を多く設けています。

プラクティカルイングリッシュ



3年生まで全員に対してネイティブ教員による「プラクティカルイングリッシュ」の授業が週2時間あり、他の英語の授業で培った単語力や文法力などがアウトプットにつながるよう工夫されています。世界に学びをひろげるためのツールである実用的な英語力を鍛えます。

留学制度



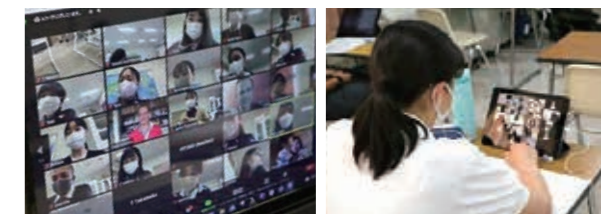
異文化体験のファーストステップから、現地での本格的な学びを体験するものまで、内容や期間の異なる様々な留学制度を用意しています。海外の連携校を訪問して、交流を深める研修旅行も実施しています。

| | |
|----------|--|
| 海外英語研修旅行 | 夏休み期間を利用した約2週間の研修。海外提携校での授業参加や、ホームステイなどを行います。毎年20名程度の生徒が参加しています。 |
| 中期留学 | 約3ヶ月間、オセアニア、カナダなどに留学。高等部に在籍しながら留学でき、毎年10名程度の生徒が参加しています。 |
| 長期留学 | 約1年間に及ぶ留学制度。高校を留年(休学)前提で行うもの、留年せずに行うものの2種類があります。毎年1～2名の生徒が参加しています。 |

<海外提携校一覧>
Brisbane Boys' College(オーストラリア)/Trinity Grammar School(オーストラリア)/Saint Kentigern College(ニュージーランド)
University School of Nashville(アメリカ)/Kingswood School(イギリス)

IOM (International Online Meeting — 海外の高校生との国際会議の実施 —)

他校も交えた有志生徒で構成された実行委員会が運営にあたり、インドネシア、フィリピン、インド、エジプトなどの高校生とともに、2020年度から3回にわたるオンライン国際会議を実施しています。毎回300人程の高校生たちが参加したこのイベントでは、「コロナとともに生きる私たち」、「各国にとっての平和、あなたにとっての平和」をテーマに語り合い、各国各校での探究的学びの成果を通して、SDGs実現のために自分たちにできることを宣言として共有しました。英語でのプレゼンテーションやディスカッションはもちろん、テーマ設定からプログラムの企画や広報、そして実際の進行に携わった経験は、実行委員を大きく成長させました。





未来へとつなげる学び

一人ひとりが自分の興味関心を深める。その過程で生まれた新たな問いを、さらなる学びへとつなげていく。様々な取り組みの中で気づき、深めた興味関心を読書科の卒業論文によって、まとめあげます。

主体的な探究を通じ、未来へとつながる学びの姿勢を身につける

▶ Key Point 未来を創造する学び

受験勉強に縛られることのない学びの機会、教室の中にとどまらず、様々な場面で与えられています。身近に起こっている問題を自分ごととしてとらえ、学校外の人たちとのつながりを通じて、問題解決のための自分なりの答えを見つける。本校では新たな未来を創造する学びに挑戦し続けています。



<探究系科目>ピーススタディ (2、3年生選択授業)

「教室を出て社会に学ぶ」ことを通じて、「平和」や「人権」という大きなテーマに真正面から取り組みます。戦争やエネルギー問題などの具体的な社会的課題に対する自分なりの答えを探るべく、まずは身近なところに視点を持って探究を始めていきます。



<探究系科目> AI活用 (2、3年生選択授業)

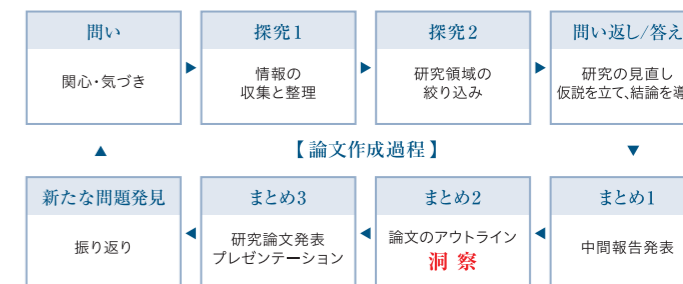
これからの社会でますますその重要性が増すAIについて学び、そのAIを活用して様々な社会課題を解決する方法を学ぶことを目的とした授業です。関西学院大学工学部の教授、学生による実習や、実際にAIを利用している企業への訪問などを通じて、AI活用の可能性について探究していきます。



読書科

本校で40年以上続く「読書科」の授業。探究テーマを生徒一人ひとりが自分の興味関心に応じて設定し、図書館の豊富な蔵書を用いながら問いを深めます。そして3年次に学びの集大成として一つの論文にまとめ、発表します。論文作成の過程で生まれた新たな「問い」を更に探究することで、大学での学部選択につながっていきます。

- 1年生 本や文献の探し方、読み方を学ぶ
- 2年生 自分の興味関心を絞り込み、テーマを決める
- 3年生 具体的に文献調査をおこない、卒業論文を仕上げていく。



2022年度 卒業論文 テーマ例

- 「なぜ家には窓があるのか」
- 「なぜYouTuber文化は日本で生まれたのか」
- 「なぜ誤用が正しいこととして広まるのか」
- 「偉人たちから学ぶ“最高のスピーチ”とはどのようなものか」
- 「睡眠の質と時間はどのように関係しているのか」

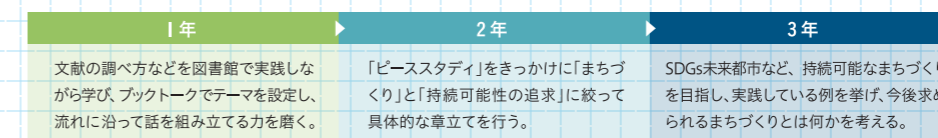
- 「校則は本当に必要なのか」
- 「スタジオジブリの魅力は何か」
- 「記憶力はどこまで存在するのか」
- 「音楽の聴き方は世代によってどのように変わったのか」
- 「なぜ人身取引はなくなるのか」

▶ Voice from the graduate 受験にしばられない高大一貫教育だからこそ、深く学べる環境があります

私の卒論テーマ「これからの日本にはどのようなまちづくりが必要か」

探究型授業「ピーススタディ」がきっかけで、原子力発電を巡る問題に向き合い、日本のエネルギー問題に対する当事者意識が生まれ、卒業論文では、社会が必要とする持続可能な「まちづくり」と「これからの日本」に焦点をあて考察することにしました。エネルギーへの関心から、カーボンニュートラルを追求する手段に興味を持ち、二酸化炭素排出削減の鍵を握る移動手段に目を付けました。公共交通にマイカー以上の価値を見出すための、まちづくりからのアプローチを知り、交通手段統合の必要性を考えさせられました。今後もまちづくりを通して、持続可能な暮らしを実現する人材を目指したいと思います。

2023年 卒業
佐竹 結衣



自主性を育む学び

「自由と自治」の校風を受け継ぐ学友会。文武両道を体現するクラブ活動。仲間と共に汗を流した経験も協働によって生まれた絆は人としての成長を促す糧となります。

在校生 対談 OB・OG

ラグビー部

木山 鉄平（主将3年生）

対談

宇津原 龍平（関学大2023年卒業）

木山 あらゆる面でラグビー部をサポートしてくださった宇津原コーチがご卒業されて、寂しくなります。大学の授業で疲れているなか、毎日グラウンドに足を運んで練習を見てくださって、本当にありがとうございました。

宇津原 確かに毎日は大変だったけれど、キャンパスは隣だし、まったく苦になりませんでした。それにしても、木山くんは主将らしくなったね。技術面ばかりが際立っていた入学当初に比べると、精神面でもすごく成長を感じます。

木山 私が成長できたのは、迷ったり、悩んだりした時に相談に乗ってくださったコーチたちのおかげです。監督の戦術もやるべきことをわかりやすくご説明いただいて、自分の勘違いに気づいたことも数えきれません。

宇津原 高等部のラグビー部に所属していた時は、私も大学生コーチに何かと助けてもらいました。次は自分が恩返りする番だと思ってコーチに志願したんだよ。木山くんたち後輩の役に立っていたら嬉しい限りです。創部以来続いている大学生コーチの歴史に名を連ねた経験は、私にとっても大きな自信になりました。

木山 ご経験を踏まえたアドバイスはいつもの確で、コーチの言葉に自分を振り返ることも多々ありました。クラブ活動以外の相談もしやすく、練習の合間の雑談もすごく楽しかったです。

これからもコーチの教えとラグビー部に伝わる「7つの言葉」を胸に刻んで、先輩方が築かれたチームワークとこの良き伝統をしっかり受け継いでいきます。

宇津原 「常に精一杯・自主性・信頼・明るさ・清潔感・感謝の気持ち・気持ちのいい挨拶」。これはラグビー部の活動だけでなく、人生すべてにおいて言えることだよ。この7つは、社会人になっても私の道しるべです。これからもずっと応援しているので、ラグビー部一丸となって、全国大会出場の夢を果たしてください。



高大連携で受け継がれていく伝統が関学スピリットをさらに強くする

ダンス部

下村 奈津子（キャプテン3年生）

対談

小池 花奈（関学大3年生）

小池 私の現役時代は1人だったコーチも、今や6人に増えました。卒業したばかりの後輩も入ってきて、創部7年目のダンス部にも、大学生コーチの伝統は浸透してきましたね。

下村 私が入部した時はすでに複数のコーチがいらっしゃって、当初から熱心にご指導いただきました。高校生になって初めてダンスを習った私にとって、本当に心強い存在でした。小池コーチにも随分お世話になりました。

小池 私も高等部からダンスを始めた1人なので、下村さんの不安は手に取るようにわかりました。同時に、その頑張りや伸び代を感じて、私も自然と力が入りました。

下村 コーチもご存知の通り、自主性を重んじるダンス部は生徒主体で活動します。顧問の先生に悩みを相談するのも遠慮してしまいがちで、何でも打ち明けられるコーチをつい頼ってしまいます。キャプテンをまかされた今年は、昨年以上にお力を借りることになりそうです。

小池 高等部で副キャプテンを務めていたので、キャプテンの大変さも十分わかります。遠慮せずにどんどん頼ってください。

下村 ありがとうございます！私もいつかコーチになりたいと思っているのですが、小池コーチはなぜこの役目を引き受けたのですか。

小池 先輩の情熱をつないでダンス部を盛り上げたいと思ったからです。本来なら同好会から3年経過しないとクラブに昇格できないところ、例外的に1年で認められた背景には、先輩の熱意を汲んだ学校が後押ししてくれたからだと聞いています。そんな先輩や学校への恩返しの意味も含めて、コーチになろうと決めました。

下村 先輩の熱意はもちろん、生徒の自主性を尊重してくれる関学だからこそ実現したんですね。私も頑張って、後輩たちをサポートしていきたいと思います。



学友会(生徒会)

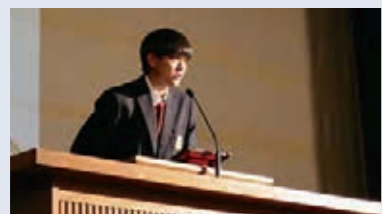
高等部の生徒全員が加入する自治組織。自分たちの学校生活を自らで運営する、本校の「自由と自治」の精神を最も端的に表す存在です。9つの委員会で構成され、学内行事の企画・運営ほか、学校生活に関わるあらゆる問題についての議論・議決を司ります。本校特有の、生徒の強い愛校心を育む一端ともなっています。

2023年度学友会スローガン

「画竜点睛」

このスローガンには、『高等部生の「本当にやりたいこと」を生徒主体で計画し、全校生徒の思い出を吹き込もう!』という意味が込められています。今年度はコロナ禍明け1年目となる年です。制限が緩和され、自由と自治の精神をより身近に感じられるようになった今、私たちの「本当にやりたいこと」を私たちの手で完成させましょう!

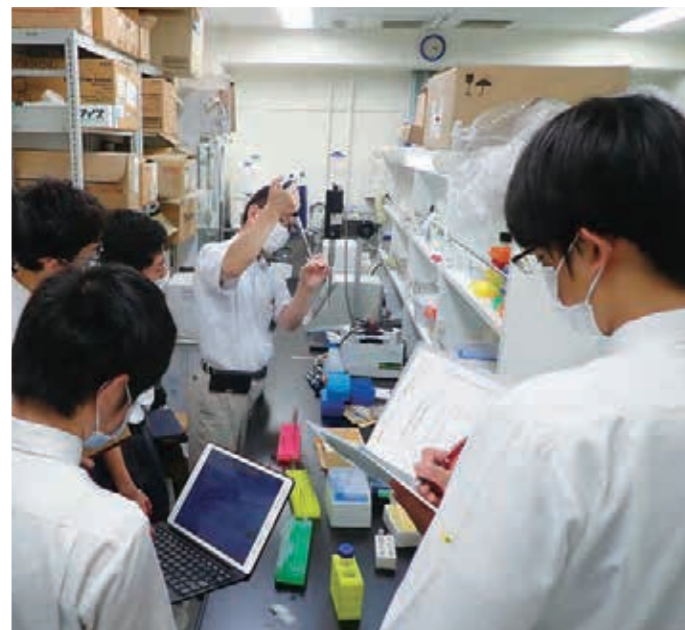
学友会会長 3年生 日野 晴斗



Club Activities

Arts, Science & Religion
— クラブ活動 文化部 —

クラブ活動を通して目指すのは、「人」としての成長



文化系クラブ一覧

[学友会直属]・サーブスリーダーズ(チアリーダー) [宗教総部]・宗教部
[文化総部]
・E.S.S. ・写真部 ・グリークラブ ・美術部
・映画部 ・吹奏楽部 ・コンピュータ部 ・理科部
・社会部(クイズ班・茶道班) ・数理科学部 ・図書部

2022年度活動実績

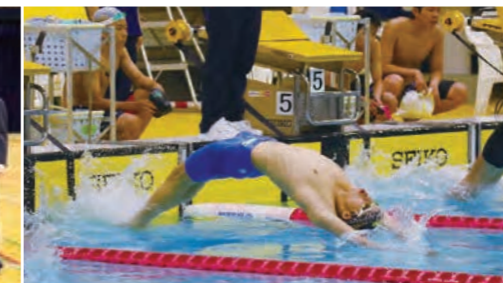
【グリークラブ】
兵庫県合唱コンクール 金賞
【美術部】
兵庫県私学連合美術展 優秀賞
【吹奏楽部】
兵庫県吹奏楽コンクール 銀賞
【理科部】
全国総合文化祭自然科学部門出場



Club Activities

Sports
— クラブ活動 運動部 —

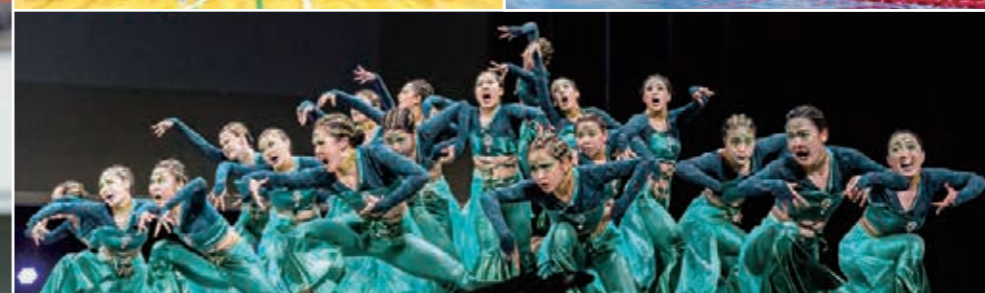
「文武両道」を体現し、共に汗を流した仲間は生涯の宝物



クラブ活動を通じた国際交流



一部のクラブでは、海外提携校などを訪問する海外遠征を行っています。試合だけでなく現地コーチの指導を受けたり、部員の家にホームステイをしたりすることで、語学研修とは異なる経験も得ることができます。



運動系クラブ一覧

- ・アメリカンフットボール部(男)
- ・剣道部(男・女)
- ・サッカー部(男)
- ・柔道部(男・女)
- ・水泳部(男・女)
- ・卓球部(男・女)
- ・ダンス部(男・女)
- ・テニス部(男・女)
- ・バスケットボール部(男・女)
- ・バレーボール部(男・女)
- ・野球部(男)
- ・ラグビー部(男)
- ・陸上競技部(男・女)
- ・ゴルフ(個人登録のみ)

2022年度活動実績 兵庫県総体学校対抗順位 男子3位

【アメリカンフットボール部】関西大会 準優勝/兵庫県高校春季大会 優勝【剣道部】近畿大会 男女出場/全国都道府県大会兵庫予選 男子優勝/兵庫県高校総体 男子3位/兵庫県民大会 男子優勝/兵庫県新人大会 女子4位【サッカー部】高門宮杯U-18兵庫県リーグ1部 3位【柔道部】(女子)近畿新人戦 団体出場 個人出場/兵庫県新人戦 個人3位【水泳部】インターハイ 個人、リレー出場/国体 出場/兵庫県高校総体 男子総合5位 女子総合5位【ダンス部】ダンススタジアム全国決勝大会 出場/全日本高校チームダンス全国大会 大編成部門3位/全国高校ダンスドリル冬季大会 3位【テニス部】(男子)全国選抜大会団体戦 出場/全日本ジュニアシングルスダブルス 出場/近畿新人大会団体戦 4位/近畿新人大会ダブルス 準優勝【バスケットボール部】(男子)近畿大会 出場/兵庫県高校総体 3位【バレーボール部】(男子)近畿私学大会 出場【ラグビー部】全国選抜大会 出場/近畿大会 5位/兵庫県高校総体 準優勝【陸上競技部】兵庫県高校ユース大会 個人4位/兵庫県高校駅伝大会 出場

Graduates

— 卒業生 —

高等部での経験は大きな財産となり未来の自分を支える

「自由と自治」こそが、関西学院高等部らしさ。

人生は「出会い」。すべては「出会い」から始まる。



柔和で多様性と個性を重んじる「自由と自治」の校風。例えば、高等部にはアッセンブリーという全校集会があり、部活動や個人活動の表彰、全校生徒への連絡のほか、生徒が全校生徒に対し自らの意思を表明する場としても機能しています。特徴的なのは全校生から選任された生徒代表である学友会役員が議事進行を行い、先生方が原則口出しされないこと。青年期へと移行しつつあるまだまだ未熟な高校生に全てを任すのは先生方として内心はひやひやされると思いますが、そんな懐の深さこそ高等部が掲げる「自由と自治」の本質であり、「高等部らしさ」だと感じます。学友会活動を通じて得た学びは、自らの「生き方」の土台を形成してくれていると思います。現在、都市計画家として多様性あふれるコミュニティづくり、まちづくりに取り組んでいます。多感だった高等部時代に得た学びこそ、他者との関わり方や働き方の基層を成していると感じています。

KUROFUNE Design Holdings 株式会社
取締役（米国公認都市計画家）
井上 貴文さん 2009年卒業



高等部でのアメフトの経験や出会いが、今の仕事にも生きています。3年の時に出現したライバル校、春の定期戦（我々は関西選手権で優勝、相手チームも関東選手権で優勝したチームなので事実上の春の日本一決定戦）で6-6の引き分け、冬の全国大会でも21-21の引き分けで決着が付きませんでした。そんなことがあったからこそ、この歳になっても彼らと深い付き合いをさせてもらっています。一生の友人でありながら、同じジャンルの仕事で協業することもあります。こんな素晴らしい経験は他ではできません。そして、高等部での学びの原点は「人間力」です。その「人間力」を養うためには、「コミュニケーション能力」が重要だと教えられました。クラブ活動の仲間はもちろん、クラスをまたいだ交流を楽しんでいたように思います。そして、今後も日々新たな出会いを楽しんでいます。皆さんも高等部でいい出会いがあることを祈ります。

毎日放送グループ MGスポーツ株式会社
代表取締役社長
長谷川 昌男さん 1984年卒業

謙虚さと感謝の気持ちを忘れずに。

研究者として今も続く「自由な探究」

高等部のバレーボール部での経験が今の自分に生きていると感じます。顧問の先生の勧めでビーチバレーボールにも出会い、周囲の人のサポートもあり、インドアの練習と並行してビーチバレーも必死に練習した結果、近畿大会で3位になることができました。部活動での経験を通して、謙虚さと感謝の気持ちを忘れずに前向きに努力すれば、必ず報われるのだと自信ができました。それだけでなく、全力で努力することによって周りからのサポートを得られ、その努力の結果を自分だけでなく応援してくださる皆さんと一緒に喜ぶことができました。現在の仕事は、まだまだ慣れないことばかりですが、素直にさまざまなことを吸収し、お客さまに安全と最高のサービスを提供すべく、日々努力しています。お客さまはもちろんですが、ともに働く仲間の笑顔のために、いつもポジティブに仕事に取り組んでいます。



日本航空株式会社
運航乗務員訓練生（現在は、JALスカイ九州出向中）
片山 理咲子さん 2018年卒業

高等部は「自由」と「探究」という言葉がびったりな学校でした。当初私は、学校の世界がとても窮屈に感じ、早く外の世界に飛び出したいと思っていました。しかし、結果的に高等部は自分の好きな道を探る3年間になり、大学で勉強したいことや挑戦してみたいことを考える貴重な準備期間になったと思います。英語のスピーチコンテストでは、環境問題をテーマにし、先生からは知識を教わるのではなく、リサーチ方法や考えの整理など、自分の自由意志で探究し、さらにその先へ進んでいく楽しさを学びました。また文化祭では、1000人以上の生徒のまとめ役として協働が求められ、口頭で説明するだけではなく、自ら行動で示し周囲の理解を得ていく。始まりは小さくても、少しずつ協力者を増やし「みんなのプロジェクト」にするリーダーシップは、今の仕事にも活かされています。みなさんにとっても、高等部の学生生活が自分の進みたい道を探る3年間になればと思います。



公益財団法人自然エネルギー財団
上級研究員
山東 晃大さん 2006年卒業

Facilities

— 施設・ICT —

広大な自然の緑と調和した施設で、先進的かつ主体的な学びを得る



ICT for Education

学びの基盤としてのICT環境設備

生徒全員がiPadを持ち、授業や連絡事項、学校行事など学校生活全般で活用しています。授業ではiPadを用いて生徒の意見を一齐に共有し、グループで意見をまとめる時はホワイトボードに書くなど、ICTとアナログを効果的に組み合わせた学びを展開しています。本校ではICT教育でも生徒の自主性を尊重し、使用するアプリに規定を設けず、教員と生徒代表のICT委員と一緒にルールメイキングしたうえで、生徒自身がより良いICTの活用法を探っていきます。高等部では、より学びを深めるため情報モラルを含め、生徒と共にICTの利用方法について考え続けています。



ICTの効果的な活用で学びへの興味やそこから生まれる疑問について今まで以上に探究したり、協働によるコミュニケーション能力を高めることが可能となり、本校伝統の「主体的な学び」をさらに加速させています。自由に使えるからこそ、自らを律する必要があることを再認識する機会にもなっています。



School Life

— 学校生活 —

年間を通し、生徒主体の行事で仲間との絆を深める



| 年間行事 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|------|---|---|---|--|---|--|--|---|-----|---|---|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・新入生オリエンテーション ・入学式 ・クラブ紹介 ・実力テスト ・子ども会 ・ハイブルキャンプ | <ul style="list-style-type: none"> ・健康診断 ・宗教週間の特別礼拝 ・春季宗教運動 ・中間試験 | <ul style="list-style-type: none"> ・県高校総体 ・学友会総会 ・学年行事(1,2年) ・進路学習(3年) ・遠足(3年) | <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 ・映画鑑賞会 ・避難訓練 | <ul style="list-style-type: none"> ・海外英語研修旅行 ・クラブ合宿 | <ul style="list-style-type: none"> ・創立記念礼拝 ・宗教週間の特別礼拝(秋季宗教運動) ・中間試験 ・キリスト教音楽コンサート ・KGスポーツ大会 | <ul style="list-style-type: none"> ・文化祭 ・芸術鑑賞会 | <ul style="list-style-type: none"> ・期末試験 ・クリスマス礼拝 | | <ul style="list-style-type: none"> ・進路学習(2年) | <ul style="list-style-type: none"> ・入学試験 ・卒業式 | <ul style="list-style-type: none"> ・学年末試験 ・北海道スキー旅行(2年) ・進路学習(1年) |

※2023年度の行事予定です。



School Uniform 制服

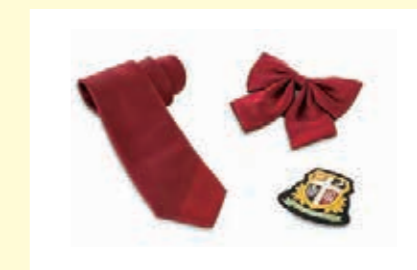


夏服

冬服

スラックス

※選択できます



ネクタイ・リボン・エンブレム



関西学院高等部
オリジナルレッスンバッグ

Daily Schedule 1日のスケジュール

| | 月曜日 | 火曜日 | 水曜日 | 木曜日 | 金曜日 |
|-------------|-------------|-----------------|-------------------|--------------|--------------|
| 8:10~8:20 | | 早朝祈禱会 (自由参加) | | | |
| 8:30~9:15 | 1時間目 | 授業 | | | |
| 9:25~10:10 | 2時間目 | 授業 | | | |
| 10:20~10:45 | チャペル アワー | 全校礼拝 | アッセンブリー (生徒集会) | 学年礼拝 人権講座 | 学年礼拝 人権講座 |
| 10:55~11:40 | 3時間目 | ホーム・ルーム | 授業 | | |
| 11:50~12:35 | 4時間目 | 授業 | | | |
| | | 昼休み | | | |
| 13:20~14:05 | 5時間目 | 授業 | | | |
| 14:15~15:00 | 6時間目 | 授業 | | | |
| 15:10~15:55 | 7時間目 | 授業(月曜日のみ) | | | |

※平日の下校時刻は原則19時。ただし、大会前等重要な時期には延長を認めています。
※土曜日は授業を行いません。

高等部での学びを活かすため、多くの生徒が関西学院大学へ進学

関西学院大学での学びに向けて

高校時代に最も大切なことのひとつは、自分自身の将来や進路に向けて「自覚」を持つということです。勉強も、クラブ活動も、そこにはいろいろな「出会い」や「経験」があります。そして、その中で自分自身を見つめることが、未来に向かうための自信となり、エネルギーになるのです。大学進学だけを目標とするのではなく、生徒一人ひとりが、その先の将来への目的意識を持ちながら、勉学はもちろん何事にも積極的に取り組めるように、自ら「学ぶ力」、人生を「生きる力」につながる進路指導を行っています。

≫ 進学について（過去3年の進学状況）

| | 神学部 | 文学部 | 社会学部 | 法学部 | 経済学部 | 商学部 | 人間福祉学部 | 国際学部 | 教育学部 | 総合政策学部 | 理学部 | 工学部 | 生命環境学部 | 建築学部 | 他の大学 |
|--------|-----|-----|------|-----|------|-----|--------|------|------|--------|-----|-----|--------|------|------|
| 2021年度 | 0 | 28 | 50 | 20 | 70 | 75 | 25 | 25 | 15 | 17 | 2 | 12 | 4 | 6 | 14 |
| 2022年度 | 0 | 28 | 50 | 46 | 65 | 75 | 21 | 25 | 16 | 10 | 2 | 13 | 4 | 7 | 14 |
| 2023年度 | 0 | 25 | 50 | 52 | 61 | 75 | 20 | 25 | 8 | 6 | 3 | 16 | 8 | 12 | 12 |

関西学院大学推薦のための条件

1. 高校卒業条件を満たすこと
 2. 総点平均60点以上であること
(3年間および3年次の成績の総点平均が60点以上であること)
 3. 外部英語テストの成績が基準点に達していること
 4. 読書科の単位を取得し、卒業論文を提出すること
 5. 聖書科の単位を取得すること
 6. 自己推薦書を提出すること
 7. 推薦に値する生活態度であること
- ※一貫教育の理念を尊重するため、関西学院大学への推薦権を残したまま他大学を受験することはできません。

他大学合格者リスト (2023年度実績)

神戸大学 慶應義塾大学
大阪公立大学 国際基督教大学
京都工芸繊維大学 兵庫医科大学
国際教養大学 関西医科大学

≫ 奨学金制度

関西学院高等部では、希望をもって学業に励み、将来、社会に貢献する人材として大きく成長することを願って、経済的に困難を抱えている生徒に対する奨学金制度を実施しています。奨学金には支給（返還義務のないもの）と貸与（返還義務のあるもの）とがあり、金額もそれぞれ異なります。この他に、次年度に大学進学を希望している生徒のために、進学前に大学入学後の日本学生支援機構奨学金の支給や貸与を予約しておくこともできます。関西学院大学では、入学時の学費援助のため入学時貸与奨学金が設けられています。

| 種類 | 金額 |
|---------------|--|
| 関西学院高中支給奨学金* | 授業料(年額)から各種補助金等(*1)(年額)を差し引いた額の2分の1 |
| 関西学院高中貸与奨学金* | 学費(年額)から各種補助金等(*1)(年額)を差し引いた額の2分の1 又は 3分の1 又は 4分の1 |
| 各都道府県高等学校奨学資金 | 月額30,000円(兵庫県 自宅通学の場合) |
| 地方自治体などによる奨学金 | 教育委員会等へ各自で問い合わせること |
| その他 | 各種 公益財団法人の奨学金 等 |

※各府県の各種補助金を受けても教育費の負担が困難な生徒を対象に、関西学院独自の奨学金制度を設け、修学が継続できるようにしています。
(*1) 各種補助金等：高等学校等就学支援金制度、生徒授業料軽減補助制度(保護者が兵庫県在住)

≫ 授業料軽減等補助制度

私立高校生の学費負担者に対する、府県の授業料軽減等補助制度があります。2023年度の兵庫県の支援額は次の通りです。※兵庫県以外については、未定です。

| 年収目安 | 支援額 |
|---------------|----------|
| 590万円程度未満 | 44,000円 |
| 590万円～730万円程度 | 100,000円 |
| 730万円～910万円程度 | 50,000円 |

≫ 高等学校等就学支援金制度

就学支援金は全ての高校生を対象に、国の費用により授業料に充てるため生徒に支給されるものです。2023年度支給額は次の通りです。

| |
|---|
| 月額9,900円 年額118,800円 (所得制限あり・所得により加算支給あり) |
|---|

KWANSEI GAKUIN University

— 関西学院大学 —

関西学院大学学部紹介

| | |
|---------------|---|
| 神学部 | 聖書学や宗教学など「学問」としての神学を学びながら、広くキリスト教文化に熟達することを目指します。卒業後は伝道者、聖書科教員、非営利法人職員のほか、一般企業で活躍する人も。 ■キリスト教伝道者コース ■キリスト教思想・文化コース |
| 文学部 | 文化・歴史・心理・文学や言語を研究し、それらが現代社会でどのような意義を持つのか、「人間とは何か」の本質に迫ります。広い視点・知見を育てるべく、複数のゼミを履修可能なのも特長。 ■文化歴史学科 ■総合心理科学科 ■文学言語学科 |
| 社会学部 | 個人と個人、家族、地域あるいは国家。人間はそうした集団に属して生きる社会性動物です。その集団における互いの関係性やそこから生じる事象を研究し、よりよい社会の実現を目指します。 ■社会学科 |
| 法学部 | 官係法学や法解釈学ではなく、社会の実態に即した法学研究「ソーシャル・アプローチ」が理念。法曹界や書士、企業法務職だけでなく、その知識を活かして金融やマスコミの世界に進む人も多数。 ■法律学科 ■政治学科 |
| 経済学部 | 1934年開設。経済学部としては国内最長の歴史と3,000名程の学生を有する伝統学部。社会を構成する人とモノ・お金の流れ(=経済)を倫理・歴史・政策的な側面から検証し、課題解決に繋がります。 |
| 商学部 | 1912年開設。次世代をけん引する「真に創造的な能力を有するビジネスパーソン」の育成に向けて、課題解決型学習(PBL)やオンライン留学(VE/COIL)といった最新の学修機会を活用し、6つの専門コースで理論と実践を同時に学びます。 ■経営コース ■会計コース ■マーケティングコース ■ファイナンスコース ■ビジネス情報コース ■国際ビジネスコース |
| 人間福祉学部 | 「福祉」「社会起業」「こころと体」の分野をフィールドに、現代社会が抱える様々な問題解決の力を養成。学科を横断した学際的な学びや、実社会で実践的に学ぶ機会が多いことも特長です。 ■社会福祉学科 ■社会起業学科 ■人間科学科 |
| 国際学部 | 語学力の習熟はもとより、多様性を理解し共生できる「世界市民」を目指して、「文化・言語」「社会・ガバナンス」「経済・経営」を軸に世界を学びます。留学制度も豊富です。 ■国際学科 |
| 教育学部 | 「子ども理解」を軸とし、実践力・教育力・人間力を兼ね備えた教育者を育成。単に教員免許資格取得を目指すだけでなく、教育とは何かを問いつつ、あらゆる教育問題に取り組む意思を養います。 ■教育学科(幼児教育学コース・初等教育学コース・教育科学コース) |
| 総合政策学部 | 自然環境、貧困、平和と人権、国家・民族間の対立……世界はあらゆる問題であふれています。これらを具体的に解決する方法を「政策」として立案し、実行できる人材育成を目指します。 ■総合政策学科 ■メディア情報学科 ■都市政策学科 ■国際政策学科 |
| 理学部 | 自然と自然界をつかさどる科学の法則を理解し、新たな真理を探究することで、柔軟かつ理論的な思考力と課題解決に挑む力を身につけます。 ■数理科学科 ■物理・宇宙学科 ■化学科 |
| 工学部 | ナノテクノロジー・パワーエレクトロニクスと情報通信・AI技術により、人を中心とした持続可能な社会の構築に貢献します。少人数教育により、教員との距離が近い学びを実現します。 ■物質工学課程 ■電気電子応用工学課程 ■情報工学課程 ■知能・機械工学課程 |
| 生命環境学部 | 環境・食糧・健康など、現代社会の課題解決に挑む力を養います。実験科学とデータサイエンスを駆使した先進的な教育研究の拠点を構築します。 ■生物科学科 ■生命医科学科 ■環境応用化学科 |
| 建築学部 | 建築学から現代社会における課題の解決に貢献します。建築・都市を中心とした幅広い知識・技術・デザイン能力が身につきます。 ■建築学科 |

Admission

— 2024年度入学試験要項 —

A方式（一般入学試験）

出願資格

以下の1.から2.いずれかに該当する者。

- 2024年3月31日までに中学校またはこれに準ずる学校を卒業見込みの者。
- 2023年6月から2024年6月の間に、外国の学校教育における9学年の課程を修了した者（ただし、すでに日本の高等学校に転編入学した者は受験できません。）あるいは修了見込みの者。（ただし、合格し、入学を希望する場合は2024年4月に本校に入学することとします。）

※専願受験者には、入学試験時の試験点数に30点程度加算します。

出願期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木)

※2024年度入学試験よりインターネットでの出願になります。

入学検定料 納入期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木) ※クレジットカード・コンビニ・ペイジー決済

出願書類

- 写真票
- 志望理由および中学校での活動報告書
- 調査書（本校所定の様式、学校長が証明し厳封したもの）
※2、3は本校ホームページに公開します。

【出願書類郵送提出期限】

2024年1月6日(土)～1月22日(月) 必着

※書留での出願に限ります。

試験日・時間割

| 試験日 | 科目 | 時間 | 配点 |
|----------|----|------------------|-----|
| 2月10日(土) | 国語 | 8:50～9:50(60分) | 100 |
| | 数学 | 10:10～11:10(60分) | 100 |
| | 英語 | 11:35～12:45(70分) | 120 |
| | 昼食 | 12:45～13:30(45分) | - |
| | 面接 | 13:40～ | - |

※英語はリスニング約10分を含む。

※面接は受験生のみ。

合格者発表

2024年2月13日(火)午前10:00～

関西学院高等部ホームページ上に発表(URL: <https://sh.kwansei.ac.jp/>)

※合格者にもみ合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

海外帰国生徒入学試験

出願資格

以下の1.から4.すべてに該当する者。

- 日本国籍を有する者、あるいは日本に永住する外国人（在留資格が出入国管理および難民認定法に定める「永住者」）。
- 本校を専願とする者。
- 海外に在住している者、または在住していた者で、次のいずれかに該当する者。
 - 保護者ととともに継続して海外在住3年以上で、2023年3月1日以降に帰国の者。
 - 保護者ととともに継続して海外在住2年以上で、2023年7月1日以降に帰国の者。
- 2009年4月1日以前に生まれた者で、次のいずれかに該当する者。
 - 2023年6月から2024年6月の間に、外国の学校教育における9学年の課程を修了した者（ただし、すでに日本の高等学校に転編入学した者は受験できません。）あるいは修了見込みの者。（ただし、合格した場合は2024年4月に本校に入学することとします。）
 - 文部科学大臣の指定を受けた海外の全日制日本人学校中等部を2024年3月31日までに卒業見込みの者。
 - 帰国後、国内の中学校を2024年3月31日までに卒業見込みの者。

※2年以上、3年以上の海外在住とは、出国日から帰国日までの期間とします。

試験日にまだ海外在住の場合は、2024年3月31日を基準として計算します。

※出願資格について、不明な点があれば直接問い合わせてください。

出願期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木)

※2024年度入学試験よりインターネットでの出願になります。

入学検定料 納入期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木) ※クレジットカード・コンビニ・ペイジー決済

出願書類

- 写真票
- 志望理由および中学校での活動報告書
- 志願者調査票（志願者本人が記入したもの）
- 海外在留証明書（企業等が発行したもの）
- 海外在学中の成績証明書（帰国後日本の中学に在籍する者は両方の成績証明書を提出）
※2～5は本校ホームページに公開します。

【出願書類郵送提出期限】

2024年1月6日(土)～1月22日(月) 必着

※書留での出願に限ります。

試験日・時間割

| 試験日 | 科目 | 時間 | 配点 |
|----------|----|------------------|-----|
| 2月10日(土) | 国語 | 8:50～9:50(60分) | 100 |
| | 数学 | 10:10～11:10(60分) | 100 |
| | 英語 | 11:35～12:45(70分) | 120 |
| | 昼食 | 12:45～13:30(45分) | - |
| | 面接 | 13:40～ | - |

※英語はリスニング約10分を含む。

※面接は保護者同伴とする。

合格者発表

2024年2月13日(火)午前10:00～

関西学院高等部ホームページ上に発表(URL: <https://sh.kwansei.ac.jp/>)

※合格者にもみ合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

| | | | |
|------|--|-------|--|
| 募集人員 | 普通科第1学年 A方式（一般入学試験） 男女約100名 （海外帰国生徒若干名を含む） B方式（自己推薦入学試験） 男女約20名 | 入学検定料 | 20,000円(A方式・海外帰国生徒) 20,000円(B方式) ※A方式、B方式の重複出願は可能です。 ※A・B両方式に出願された方で、A方式合格者には後日、B方式検定料を返還します。 |
| | 試験会場 | | 本校 |

B方式（自己推薦入学試験）

出願資格

以下の1.から3.すべてに該当する者。

- 2024年3月31日までに中学校卒業見込みの者。
- 本校を専願とする者。
- 中学校時代の成績について、以下の基準のいずれかを満たしている者。
 - (5段階評定の場合)
中学第3学年2学期末の3年次総合成績において、9教科5段階評定の合計が36以上の者。
 - (10段階評定の場合)
中学第3学年2学期末の3年次総合成績において、9教科10段階評定の合計が68以上の者。
 - 次の①・②の項目は、判定に際し評価をする内容です。
 - 次の①・②の項目は、判定に際し評価をする内容です。
 - ①生徒会活動やボランティア活動等、学校や地域で諸活動をおこない、学業との両立に積極的に取り組んだ者。
 - ②文化・芸術・スポーツなど自ら興味の対象を持ち、それに打ち込み、学業との両立に積極的に取り組んだ者。

(各種コンクール、展覧会、発表会、スポーツの大会、資格試験などの実績を証明する書類がある場合はそのコピーを添付してください。)

※高校を併設している私立中学校および海外の諸学校からの受験はできません。また、海外の高等学校からの転編入学はできません。

※海外帰国生徒入学試験に出願した場合は、B方式(自己推薦入学試験)への出願はできません。

出願書類の配布

出願書類は写真票を除き本校のホームページに掲載いたします。出願には成績基準等の出願資格を満たしている必要がありますので、在籍する中学校の先生を通じて出願書類の準備をしてください。(変更の可能性もありますので、本校ホームページをご確認するようお願いします)

出願期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木)

※2024年度入学試験よりインターネットでの出願になります。

入学検定料 納入期間

2024年1月6日(土)～1月18日(木) ※クレジットカード・コンビニ・ペイジー決済

※A・B両方式に出願されていた方で、A方式合格者には後日、B方式の入学検定料を返金いたします。

出願書類

出願資格の確認後、下記の出願書類をお渡します。

- 写真票
- 志望理由および中学校での活動報告書
- 調査書(A方式入試を併願している場合は不要です)
- 活動記録報告書に関する資料のコピー(縮小コピー可)を貼付した用紙
- 自己推薦書

※2～5は本校ホームページに公開します。

【出願書類郵送提出期限】

2024年1月6日(土)～1月22日(月) 必着

※書留での出願に限ります。

試験日・時間割

| 試験日 | 科目 | 時間 |
|----------|----|------------------|
| 2月16日(金) | 作文 | 10:40～11:30(50分) |
| | 昼食 | 11:30～12:30(60分) |
| | 面接 | 12:40～ |

※面接は受験生のみ。

合格者発表

2024年2月17日(土)午前10:00～

関西学院高等部ホームページ上に発表(URL: <https://sh.kwansei.ac.jp/>)

※合格者にもみ合格通知書及び入学手続書類を郵送します。

入学生の学費・その他の諸費

初年度納入金（2024年度入学生）

| (単位:円) | |
|-------------------------------------|-----------|
| 入学手続Ⅰ (入学申込金または入学金) | 200,000 |
| 入学手続Ⅱ (学費・その他の諸費※) | 493,000 |
| 初年度2学期納入金 (納入期限9月29日) | 352,400 |
| 初年度3学期納入金 (納入期限12月22日) | 352,400 |
| 初年度納入金合計 (※その他の諸費282,800円を含みます。) | 1,397,800 |

※iPad®関連費用を含む。

3年間の学費（2024年度入学生）

| (単位:円) | | | |
|--|-----------|---------|---------|
| | 第1学年 | 第2学年 | 第3学年 |
| 入学金 | 200,000 | — | — |
| 授業料 | 915,000 | 915,000 | 915,000 |
| 学費合計* (※上記学費に加え、その他の諸費を毎年納入いただきます。) | 1,115,000 | 915,000 | 915,000 |

※上記学費に加え、その他の諸費を毎年納入いただきます。

| |
|---|
| 納入方法 |
| 入学金：1回で全納 入学金以外は年間3回に分けて納入 |
| 納入期限 |
| 【入学申込金または入学金(入学手続Ⅰ)】 A方式[専願]・海外帰国生徒/2月20日(火)まで A方式[併願]/3月21日(木)まで B方式/2月26日(月)まで ※銀行振込に限る (ゆうちょ銀行・郵便局・ATM・インターネットバンキング不可) |
| 【学費その他の諸費1期分(入学手続Ⅱ)】 A方式[専願]/3月7日(木)まで A方式[併願]/3月21日(木)まで B方式・海外帰国生徒/3月7日(木)まで ※銀行振込に限る (ゆうちょ銀行・郵便局・ATM・インターネットバンキング不可) |

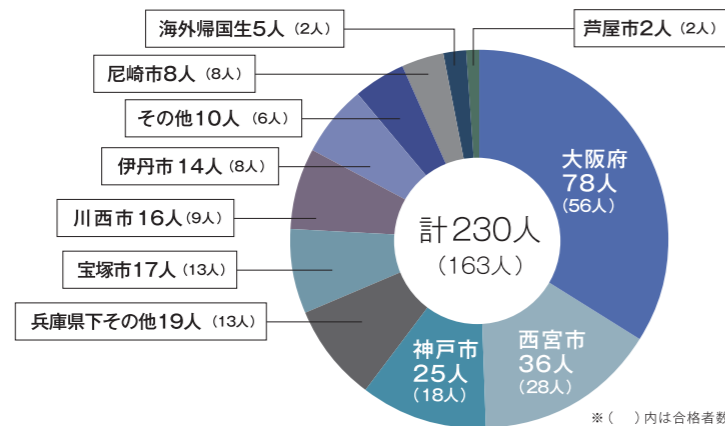
Information

— 入試情報 —

入試DATA

| 入試状況 | | | | | | | | | | | | |
|------|-----------|-----|----------|-----|-------------|-----|-----------|-----|----------|-----|-------------|-----|
| | 2022年度 | | | | | | 2023年度 | | | | | |
| | A方式(一般入試) | | 海外帰国生徒入試 | | B方式(自己推薦入試) | | A方式(一般入試) | | 海外帰国生徒入試 | | B方式(自己推薦入試) | |
| | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 | 男子 | 女子 |
| 募集人数 | 約100名 | | 若干名 | | 約20名 | | 約100名 | | 若干名 | | 約20名 | |
| 志願者数 | 132 | 98 | 2 | 1 | 35 | 39 | 102 | 72 | 4 | 1 | 22 | 29 |
| 受験者数 | 132 | 97 | 2 | 1 | 32 | 37 | 100 | 72 | 4 | 1 | 21 | 29 |
| 合格者数 | 79 | 41 | 2 | 1 | 21 | 15 | 82 | 44 | 1 | 1 | 20 | 15 |
| 競争率 | 1.7 | 2.4 | 1.0 | 1.0 | 1.5 | 2.5 | 1.2 | 1.6 | 4.0 | 1.0 | 1.1 | 1.9 |
| 入学者数 | 78 | 41 | 2 | 1 | 21 | 15 | 81 | 41 | 1 | 1 | 20 | 15 |

地域別志願者 (2023年度)



Q & A

Q1 男女比はどうなっていますか？

A1 男女比は、概ね5：3で構成しています。入試もこれを前提としており、募集定員はA・B両入試方式をあわせて男子75名、女子45名程度としています。

Q2 A方式入試においては、調査書（内申書）はどの程度影響するのですか？ また調査書の内容は何を見るのですか？

A2 本校のA方式入試では、当日実施する3教科の試験成績を軸にしつつも、中学校での学校生活全般への取り組みの姿勢がわかる調査書の内容も加えて、総合的に合否判定をしています。9教科の成績、特別活動（生徒会活動、クラブ活動）など、調査書に記載された項目をくまなく見て、中学校生活にどのように取り組まれたかを総合的に確認させていただきます。

Q3 A方式入試とB方式入試の違いはどこですか？

A3 A方式入試は入試当日の試験成績を評価の軸としつつ調査書と面接の内容も加えて総合的に合否判定をします。それに対し、B方式入試では学力試験がありませんので、調査書の成績評定を学力評価に代え、その他の調査書の内容、当日の作文や面接の評価を加えて合否判定をしています。A方式入試は当日の学力試験重視、B方式入試は中学校での3年間の成績・業績重視といえます。

Q4 A方式入試で専願、併願の有利不利はありますか？

A4 専願受験生には、国語・数学・英語の合計点に30点程度の加点をおこない合否を判定します。従って、専願が有利となる受験となります。なお、B方式入試には出願資格を専願に限らせて頂いております。
※専願とは、合格した場合、必ず本校に入学することを意味します。

Q5 A方式入試とB方式入試の併願はできますか？

A5 A方式入試とB方式入試の併願は可能ですが、出願は同時期になっていますので、あらかじめA方式入試とB方式入試の両方に出願していただくことが必要です。A方式入試で合格された場合は、B方式入試の受験は必要ありませんので、B方式入試の受験料は返還致します。A方式入試とB方式入試は完全に切り離して行います。A方式入試の結果はB方式入試にはまったく関係しません。

Q6 面接の内容について教えてください。

A6 A方式入試・B方式入試共に個人面接で、A方式入試は教員2名、B方式入試は教員3名で行われます。主な質問内容は、志望理由や中学校生活での学び、高校生活への意気込みなどについてですが、A方式入試が5分間程度であるのに対し、B方式入試は、15分間程度で当日の作文の内容も参考にしながらの面接となりますので、より深い内容についてお聞きすることになります。

Messages

— メッセージ —

「輝く自由」に出会う

「輝く自由」、関西学院校歌『空の翼』の一節です。関西学院高等部には「輝く自由」があります。あらゆる垣根を越え、何ものにも縛られることのない自由ほど素晴らしいものではありません。その自由の中でこそ、自分自身を鍛えることができます。そして、その自分自身からも自由になって、そこで得た力を他者の幸福に用いるとき、皆さん自身が輝くでしょう。「輝く自由」、ぜひ関西学院高等部で出会ってください。

関西学院 院長 中道 基夫



キリスト教を通して、他者に、世界に仕える使命感と実力を養い、豊かな心や真摯な態度を備えた人格を培うことを目標として、「自由と自治」を重んじて歩んできた高等部。人生において最も多感な時期に、関西学院大学への推薦制度に支えられて、自分の可能性をどこまでも追求できるのが本校の魅力です。自分の興味関心に合わせた様々なチャレンジができる環境がここにはあります。建学の精神“Mastery for Service (奉仕のための練達)”を実践する「世界市民」になることをこの関西学院高等部で共に目指しましょう。

関西学院 高等部長 枝川 豊

